

今井拓人先生のお薦め本

『六人の嘘つき大学生』

朝倉秋成作



初任給「50万円」のIT企業、そう聞くだけで皆さんはそこで働きたいと思いませんか？

この本はその企業で働きたいという学生が就職活動をする話です。あらすじを一部紹介します。

～「スピラリンクス」が行う新卒採用選考。二千人あまりの就職希望者の中からエントリーシート、書類選考、一次選考、二次選考を通過し、選ばれた六人。この最終選考に残った六人の就活生に与えられた課題は、一カ月後の選考までにチームを作り上げ、ディスカッションをすること。全員で内定を得るため、波多野祥吾(はたのしょうご)は五人の学生と交流を深めていく。しかし、本番直前に課題の変更の連絡が来る。それは、「六人の中から一人の内定者を自分たちで決める」こと。仲間だったはずの六人は、ひとつの席を奪い合うライバルになった。内定を賭けた二時間半のディスカッションが進む中、六通の封筒が発見される。個人名が書かれた封筒を空けると「●●は人殺し」という告発文、六人それぞれの秘密が晒された写真が入っていた。彼ら六人の嘘とは・・・。

「人殺し」が誰なのか、わくわくしながら読むことができ、また話が二転三転します。様々な伏線が回収されとても面白いです。

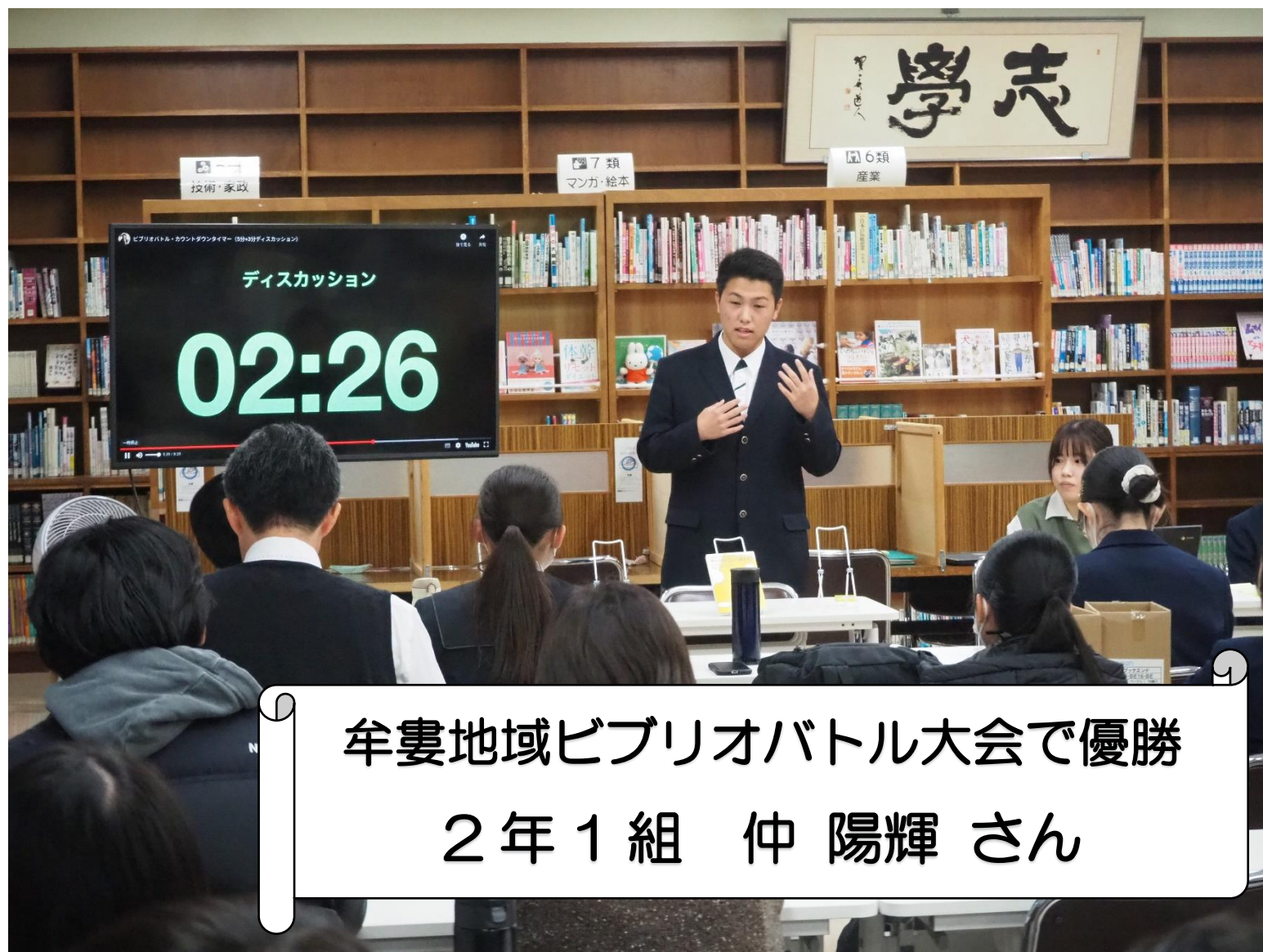
図書館アンケートへの協力ありがとうございました！

皆さんのアイデアを参考にして、さっそく、実行できることはやっていきます。

アンケートにあげたコミックや雑誌・小説は図書館にあるので、ぜひ読みに来てください。

リクエストがあった作品も何冊か購入しました！新着図書をチェックしてください。

雑誌のリクエストもありましたが、後日改めて、アンケート調査で希望を聞きたいと思えます。ご協力よろしく申し上げます。



11月17日木本高校図書館

仲さんはきたる12月26日「高校生ビブリオバトル三重県大会2023」に出場予定です。
仲さんが紹介した本は

『チーズはどこへ消えた?』 スペンサー・ジョンソン作

ネズミのスニッフとスカリー、小人のヘムとホー。2匹と二人がチーズを求める姿をとおして、私たちのためになることを教えてくれる本です。ちなみに、大谷翔平選手の愛読書だそうです。

続編は『迷路の外には何がある?』 スペンサー・ジョンソン作

準優勝の本は『N』 道尾秀介作

3冊とも図書館にあります。読んでみてください！

新刊図書のおすすめ本

『どろどろの聖人伝』 清涼院流水

～あなたの抱える「どろどろ」を希望に変える、力に変える。そんな本です、この本は。～

キリスト教の歴史に残る聖人たちの物語集です。聖人たちは、本人は清らかでもどろどろした人間関係の中で生きなければなりません。サンタクロースのモデルはニコラウスという聖人だと知っていますか？ 彼がなぜサンタクロースになったのか、この本を読んでください。